

2025
9
vol.935

広報ひろお



町ウェブサイト



【フォト】第69回 十勝港まつり

第35回 十勝港海上花火大会

【特集】特別養護老人ホーム つつじ苑 新築移転

撮影：町民通信員 厚谷晃基

第69回 十勝港まつり 8/2 第35回 十勝港海上花火大会

今年の十勝港まつり・十勝港海上花火大会は、雨の中で開催となりましたが、ポートバザール、ステージイベントや花火などを楽しむ方でまちが賑わいました。



「十勝港まつり」にご協賛ありがとうございました。

イタックス(株)、(株)エイチ・シー・シー、十勝グリーンセンター(株)
とかち飼料(株)、東日本富士新道路(株)、丸紅(株)、(株)やました商店 (50音、敬称略)



ポートバザールのクレープを食べてニコリ



巡視船「とがち」一日船長に任命された
坂井歩太琉さん



十勝港ソー乱舞が演舞で会場を盛り上げ



ポートバザールは大盛況!



海風サウナフェスには、多くのサウナーが来場



迫力満点の水中花火



火災予防フェスタでは、放水を体験

「海風サウナフェス」に参加した、北見からお越しのご夫婦は「サウナ最高！サウナ後に特等席で花火を見られるのも最高です。サンタランドサマーイルミネーションも見て帰ります」と広尾の夏のイベントを満喫していました。雨霽で始まった花火も、中盤には雨が止み、花火全体が見えるように。海面に映る姿との相乗効果で一層美しく見えました。

観客1万人で埋まった会場からは拍手と歓声が上がりました。

【町民通信員】堀田 希

護衛艦「ひゅうが」15年ぶりの入港！



歓迎の言葉を述べる齊藤委員長



海上自衛隊第1護衛隊群司令
澤田 俊彦 海将補 (左)



全長	197m
全幅	33m
高さ	48m
乗員	約360人

海上自衛隊の護衛艦「ひゅうが」が7月18日に広報活動のため、2010年7月以来、15年ぶりに十勝港へ入港しました。入港後、第4ふ頭において記念式典が行われ、入港歓迎実行委員会の齊藤政明委員長（広尾町商工会会長）と田中町長が隊員らへ日頃の活動への感謝と歓迎の言葉を述べました。

海上自衛隊第1護衛隊群司令の澤田俊彦海将補は、「艦艇の公開を通じて、自衛隊の活動へ理解と親しみを深めていただきたい」とあいさつ。

18日から21日まで、船内が一般公開され、町内外から多くの見学者が訪れ、まちが賑わいました。



航空機用昇降機で甲板へと移動



甲板では隊員との交流なども楽しんでいました



ヘリコプターの展示も大人気



ラッパ吹奏など各種展示を実施

大賑わいとなった
4日間の一般公開

広尾町敬老会を開催します

町では、令和7年度敬老会を下記の日程で開催します。

今年度の敬老会も、昨年度同様に2会場での開催とさせていただきます。

対象となる方には、ご案内のはがきを送付しています。参加会場は、お手元に届いたはがきをご確認ください。

多くの皆様のご参加をお待ちしております。

【豊似地区以外の町内会の方】

- 日時：令和7年9月19日（金）
13：30から
- 会場：広尾町児童福祉会館
2階 ホール
- 演芸：ダ・カーポ（広尾町）
中村仁美（東京都・音楽健康指導士）

【豊似市街、紋別、東豊似町内会の方】

- 日時：令和7年9月22日（月）
13：30から
- 会場：広尾町農村環境改善センター
ホール
- 演芸：リップリングウェーブ（広尾町）
加藤流三絃会（帯広市・津軽三味線）

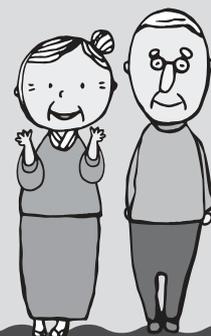


加藤流三絃会のみなさん



中村仁美さん

【お問い合わせ 保健福祉課 福祉係 TEL 2 - 0 1 7 2】



昭和56年8月の開設から40年以上経過した前施設の老朽化を受けて、令和6年6月から建設工事に着手をした新施設が完成しました。

今回は、新たなスタートを迎えた「特別養護老人ホーム つつじ苑」をご紹介します。

【特集】特別養護老人ホーム つつじ苑 新築移転！

施設の特徴

建設コンセプト 『和、住まいの延長』

1. 「朝凧」^{あさなぎ}「夕凧」^{ゆうなぎ}の2ユニットで入居者一人ひとりに寄り添った介護
2. 全室個室でプライバシーに配慮し、快適に暮らせる環境を提供
3. 介護職員が働きやすい室内動線を確保した設備の整備
4. 非常用発電設備等を設置し、災害時のライフラインを確保
5. 太陽光発電や地中熱システムの導入により環境負荷を軽減



「朝凧」^{あさなぎ}「夕凧」^{ゆうなぎ}は、
穏やかに生活をしてもらうことを願って
施設職員がネーミングしたよ！

ごあいさつ

はじめに、町民、入所者のご家族の皆さま、そして、ご支援くださったすべての皆さまのご理解とご協力へ深く感謝を申し上げます。

旧施設の老朽化により、生活環境面に大きな課題を抱えていたことから、より安全で快適な生活環境の提供を目指し、新施設を建設しました。

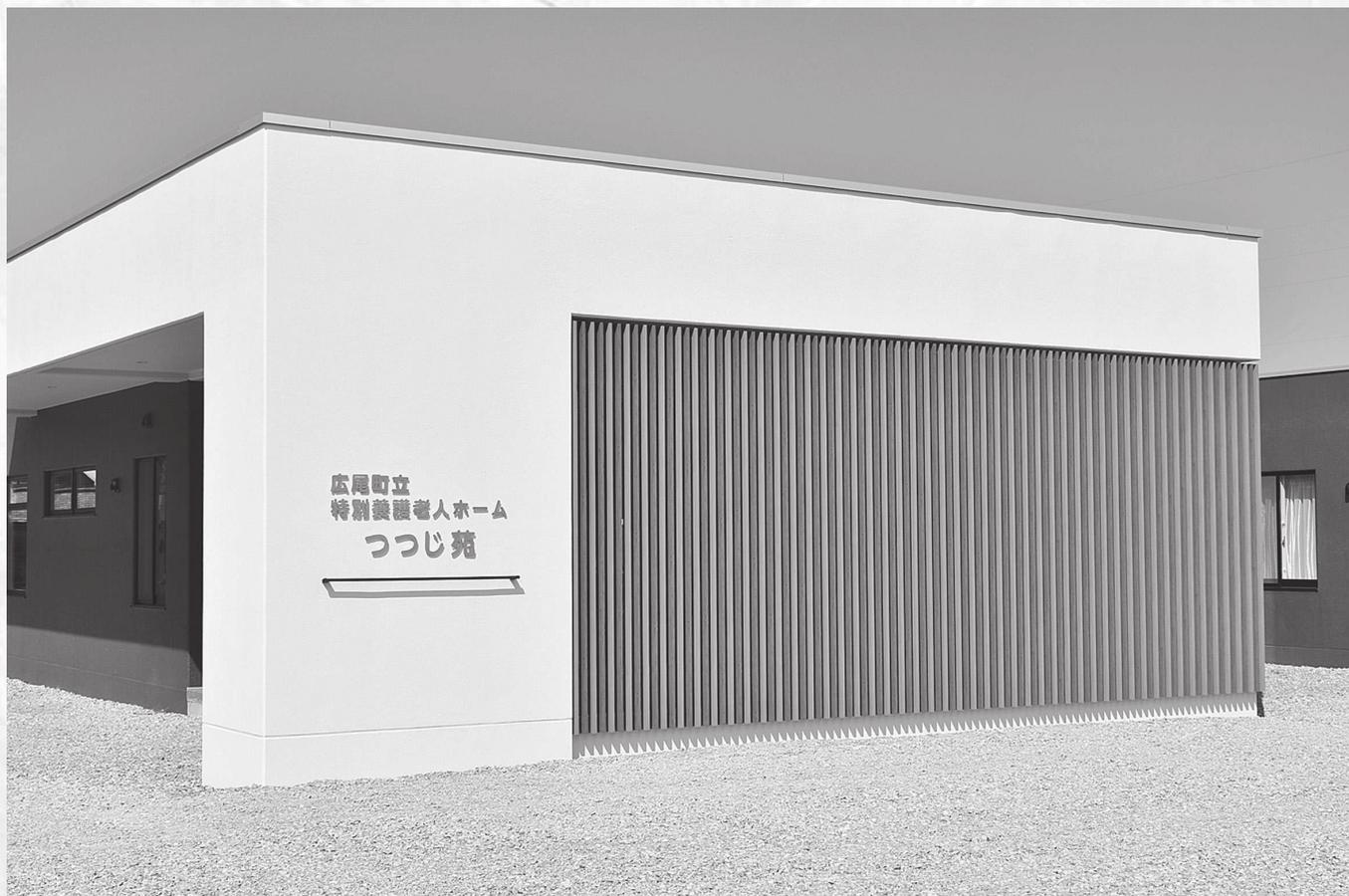
新施設は、今後の人口の推移や介護職員数など、あらゆる状況を勘案し、入所定員を30人としたほか、入所者のプライバシーや尊厳を重視したケアの必要性を考慮した施設設計とし、施工に携わった関係者の皆さまの卓越した技術と熱意により、素晴らしい施設が完成しました。

最新の設備と心のこもったケアを通じて、入所者様やご家族に愛される場所となることを願うとともに、皆さまから信頼される施設を目指していく所存です。

結びに、今後も本施設に対し、皆さまの変わらぬご支援とご協力を賜りますようお願いを申し上げます。

広尾町長 田中 靖章





施設概要

■定員	入所	29人
	短期入所	1人
	合計	計30人

■設計監理
株式会社サン設計事務所

■構造
鉄筋コンクリート造平屋建て

■施工業者
【建築主体共同企業体】
畑下・アカイン経常建設共同企業体
【電気設備共同企業体】
大昭・北口・天沼経常建設共同企業体
【機械設備共同企業体】
田中・畑下経常建設共同企業体
【外構工事】
株式会社畑下組

■延べ床面積	1,878.07㎡
	本体 1,766.15㎡
	渡り廊下 111.92㎡

■事業費 13億7,643万円

施設理念

一人ひとりを大切に ～入所者・家族・職員のしあわせのために～

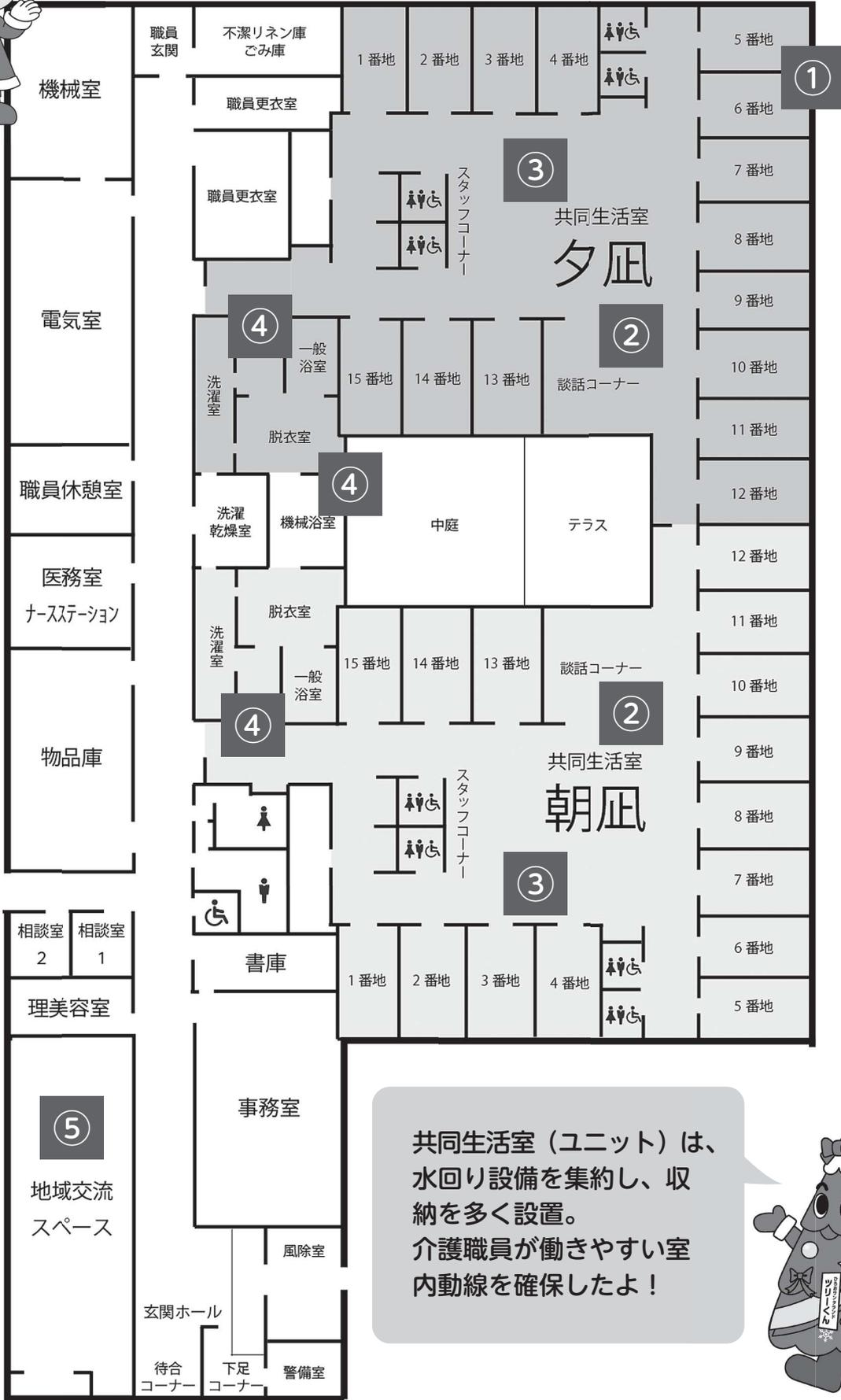
新施設完成記念式典

7月16日（水）に完成記念式典を開催し、喜多龍一北海道議会議員をはじめ、多数のご来賓、関係者の皆さんにご出席をいただきました。

テープカットや建設事業経過報告を行った後に、新施設の建設に携わった事業者の皆さんへ感謝状が贈呈されました。



新たな「つつじ苑」の内部をご紹介します！



共同生活室（ユニット）は、水回り設備を集約し、収納を多く設置。介護職員が働きやすい室内動線を確保したよ！





④
浴室

一般浴室と機械浴室を完備
安全かつ快適な入浴を提供



①
居室

全室個室のくつろぎ空間
冷暖房・加湿器も完備



⑤
地域交流スペース

町民や入所者・職員が気軽に
利用できる交流スペース



②
談話コーナー

住まいの延長を感じる
ゆったりと交流できる空間

「つつじ苑」では、ユニットケアによる少人数での生活を共にしながら、職員と入所者が「なじみの関係」を築き、その人らしい生活が継続できるよう、一人ひとりの個性や生活リズムに合わせたケアを行っています。

また、新しい施設で一緒に働く介護士、看護師を募集しています。

求人内容は、15ページのお知らせ広場をご覧ください。

【お問い合わせ】
広尾町特別養護老人ホーム つつじ苑
TEL 2-2127



③
ダイニング

のびのびと過ごせる開放感
職員が働きやすい工夫も

生ごみの減量にご協力ください

○広尾町のごみの排出量

広尾町では、過去10年平均で年間約2,583 tのごみを排出しています。また、令和5年度の1日1人当たりのごみ排出量は1,073 gで、全国平均851 gと比べると222 g多く、年間にすると約81kgも多くごみを排出しているのがわかります。

○生ごみの約80%が水分です

可燃ごみのうち約30%が生ごみで、その約80%が水分と言われています。つまり、私たちは多くの水分を処理施設で燃やしていることになります。水分が多いと、燃焼効率を低下させ、燃料や焼却炉維持の負担の増加、CO₂発生の原因にも繋がります。生ごみの水分は、以下のようなひと手間で減らすことができます。



その1 水切りをしましょう

- ・三角コーナーなどで水切りをしましょう



その2 濡らさないようにしましょう

- ・野菜などは洗う前に皮をむきましょう
- ・三角コーナーは水に濡らさないようにしましょう

その3 生ごみを捨てる前にひと絞りしましょう

- ・生ごみは水切りネットなどに入れ、絞ってから捨てましょう



その4 乾かしましょう

- ・お茶がらや出汁パックなどは、一晩おいて乾かしましょう
- ・野菜くずなどは、乾かしてから捨てましょう
- ※野菜の皮などは、更に刻むと空気に触れる面が多くなり、乾きやすくなります

昨年度、補助金を活用して電動生ごみ処理機をご購入いただいた皆さんを対象に、アンケートを実施しました。

(購入された24人のうち、16人の方にご回答いただきました。 ●印は複数回答)



●購入した理由

- ・生ごみを減らす 12人
- ・有料ごみ袋を節約する 2人
- ・処理後、堆肥として利用 9人
- ・生ごみの臭い対策 8人
- ・虫の発生を抑える 5人

○燃えるごみを出す回数について

- ・減った 8人
- (具体的に)
- ・月4回から1回程度 1人
- ・月3回から1回程度 1人
- ・週2回から1回程度 3人
- ・月10回から5回程度 1人
- ・週2回から1.5回程度 2人
- ・変わらない 6人

●使用して良かった点

- ・生ごみの量が減った 9人
- ・生ごみの臭いがなくなった 7人
- ・虫が発生しなくなった 6人
- ・環境保全に貢献できる 4人
- ・ごみを出す回数・袋数が減った 7人
- ・生ごみの堆肥利用 10人
- ・その他(焼却炉の負荷軽減) 1人

～その他～ お寄せいただいたご感想です。

生魚が入れられないのが残念

生ごみを堆肥として使用できるので良かったです。冬場はとくに良い。

毎日生ごみが大袋2つくらいは出るので、可燃ごみの日まで保管すると臭いが出て困っていましたが、乾燥させると量も減り、臭いも気にならないので買って良かったです。

三角コーナーとして使える。

【お問い合わせ】 住民課 環境生活係 TEL 2 - 0171

野菜食べていますか？

『ベジチェック』で野菜摂取量をチェック！

野菜には、とりすぎた塩分を排泄するカリウムなどのミネラルや、がんや認知症などの原因になる「酸化」を防ぐ作用のあるビタミンなどの栄養素が含まれています。野菜は1日に350g食べるとよいとされていますが、北海道民は男性平均253.7g、女性平均271.5g*で不足している状態です。

今年度、広尾町では野菜の摂取量が数値でわかる「ベジチェック」という機械を導入しました。

手をかざすだけで野菜摂取レベルを判定することができます。野菜不足を感じている方はもちろん、日ごろから野菜を食べている方も、ぜひチャレンジしてみませんか？



※令和4年度「健康づくり道民調査」より

ベジチェックで何がわかる？

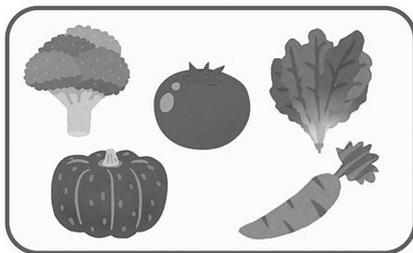
ベジチェックでは、センサーに手をあてるだけで「推定野菜摂取量」と「野菜摂取レベル（7～8レベルが野菜摂取量350gに相当）」がわかります。

野菜摂取レベル	【評価】
10～12	たっぷり
7～9	目標量
4～6	もう少し
1～3	がんばろう

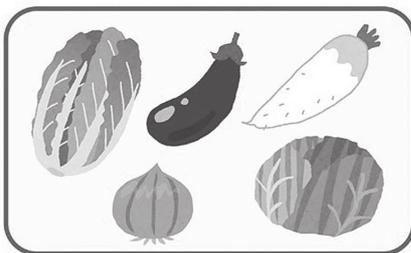
目標は
レベル7！
(350g摂取)

ベジチェックの結果を上げるためには？

ベジチェックは、野菜（特に緑黄色野菜*¹）を食べて蓄積された皮膚のカロテノイド*²を測定しています。そのため、緑黄色野菜を多く食べると野菜摂取レベルが上がりやすくなります。



緑黄色野菜



淡色野菜

※1：可食部100gあたりβカロテンを600μg以上含む野菜。切った時に断面の色が濃い野菜。

※2：緑黄色野菜に豊富に含まれるリコピンやβカロテン等の色素成分

緑黄色野菜に多く含まれるカロテノイドは、その抗酸化力により、健康維持に良い影響があることが報告されていますが、カロテノイド以外にも野菜に含まれる栄養素は大切なものばかりなので、いろいろな種類の野菜を組み合わせることで350g以上を食べるように心がけましょう。

【設置場所・お問い合わせ】 健康管理センター Tel2-5122

申込み等は不要です。お気軽にお越しください。 ※健診等に対応できない場合があります



7/11

ツブも牛乳も美味しい！

ふるさと給食で広尾の逸品



ツブカレー、牛乳ともに大人気！（豊似小）

ふるさと給食に、エゾバイツブのカレー、十勝オーガニック牛乳が登場。広尾漁協エゾバイツブ篤部会（関下啓史郎部会長）と鈴木牧場（東豊似：鈴木敏文さん経営）のご厚意です。町内全児童生徒の給食用にと、同部会は9回目、同牧場は6回目の無償提供です。豊似小学校4年の重泉相奈さんは「カレーはジューシー！牛乳は濃厚で甘い！」と話していました。

7/10

豊似小児童が車に呼びかけ

豊似地区交通安全キャンペーン



児童に笑顔で応えるドライバー

豊似地区交通安全宣言キャンペーンが実施され、豊似小学校（和嶋康彦校長）体育館での集会と国道での啓発が行われました。集会後半、児童会長の鈴木啓太さん（6年）が安全宣言。恒例のキャンペーンでは、3～6年生が国道へ移動します。児童の手書きメッセージ付き箱ティッシュをドライバーに渡し、安全運転を呼びかけました。

7/16

多様な性へ理解深める

広尾高校3年生人権教室



活発に意見が飛び交いました

広尾高校（齊藤芳秀校長）3年生を対象に人権教室が開かれました。帯広人権擁護委員協議会の男女共同参画委員が講師となり「LGBTQ」をテーマに動画視聴やグループワークを実施。生徒たちは、LGBTQを打ち明けた相手に対してどのような言葉をかけるのかなど、相手の目線に立ち、接し方についてグループで話し合いました。

7/15

町長を先生に町を知る

豊似小でまちづくり講話



町長と直接話す貴重な機会に

豊似小学校（和嶋康彦校長）6年生の総合的な学習の一環として、田中町長がまちづくり講話を行いました。まちの産業や人口減少、高齢化が町に与える影響などの説明を受け、児童たちは「まちを良くするために自分たちにできること」「ごみを減らすための対策」など質問。田中町長は「自分の町のことを知って、もっと町を好きになってほしい」と語りかけました。



7/24

合同チームで優勝！

十勝町村少年野球の頂点に



左端：山岸教育長、右端：杉本健太郎コーチ

広尾小学校の児童も加入する野球チーム「サウスユニオン」が、7月の第40回十勝管内町村少年野球大会で、20チームのトップに。同ユニオンは広尾・大樹・忠類の合同チームで、広尾小の選手9人も活躍し、優勝しました。宮下桜李選手（5年）は「上位大会でもチームの雰囲気良くし、いっぱいヒットを打ちたい」と話しました。

7/19

親睦を深める熱戦

第31回広尾町農村運動会



「収穫の夏」(野菜リレー)の様子

広尾町農業協同組合（鯖江雅浩代表理事組合長）主催の農村運動会が豊似小学校グラウンドで開催。組合員とその家族、職員や関係機関など約200人が参加し、5チームに分かれて競技を実施。優勝を目指す各チームが熱い応援に鼓舞され、綱引きやリレーなどで競い合いました。競技終了後の懇親会では、牛の丸焼きなどが振舞われました。

7/29

平和な世界を目指して

第37回反核平和の火リレー



小雨の中走り出すランナーたち

戦争や核兵器の廃絶、原発の再稼働反対などを訴える「反核平和の火リレー」が行われました。広尾町からは7人のランナーが参加。出発式でランナー代表が田中町長に平和行政推進を要請の後、平和の火を掲げて町内を走り、大樹町に引き継ぎました。町でも、役場庁舎で8月1日から15日まで原爆パネル展を開催しました。

7/26

暑い夏を楽しむ

2025HIROO
食べ飲みマルシェ



暑い日に飲むビールは最高！

広尾町商工会青年部（竹山章生部長）主催の「2025HIROO食べ飲みマルシェ」が役場駐車場で行われました。じゃんけん大会や駄菓子まき、カラオケ大会など、子どもから大人まで楽しめるイベントに会場は大盛り上がり。訪れた人たちは、出店の食べ物やビールなどを堪能し、夜までイベントを楽しみました。



8/1

なごやかに運動&思考

ふれあい交流会モルック
(社協主催)



好プレーで高齢者健康増進センターに涼風

広尾町社会福祉協議会（軍司勝裕会長）が主催し、ひとり暮らし高齢者の方々がモルック競技を楽しみました。「ちょっと考えるけど楽しい！」（参加者談）モルックは北欧フィンランド発祥のゲーム。広尾高校ボランティアや、たんぽぽの会の皆さん、来賓で加わった田中町長と山谷副議長も含む32人は、なごやかに交流していました。

8/1

全道で高みを目指す

卓球で全道大会出場



左から教育長、安藤さん、下森さん

広尾中学校の安藤史輝さん、下森瑚葉さん（ともに1年生）が去年に引き続き「北海道卓球選手権大会（カデットの部）」の出場権を獲得。山岸教育長を訪問し、8月に釧路市で開催の同大会に向け、安藤さんは「大会まで練習を積み重ねます」と、下森さんは「昨年よりも上の順位を目指して、課題を克服します」と抱負を述べました。

8/5

楽しく防災を学ぶ

パオバブ 2025デイキャンプ



災害時に役立つ知識を習得！

パオバブ（松田健司代表）主催「2025デイキャンプ」が野塚の集いの杜で行われ、約20人が参加しました。防災プログラムでは、避難場所や防災グッズについて家族と相談。その後、段ボールベッドの組み立て体験などを行いました。参加した児童は「初めて段ボールベッドを組み立てた。とても楽しかった」と話しました。

8/5

散策路の美化をありがとう

(株)ホリタに感謝状贈呈



左から及川副町長、堀田社長

(株)ホリタ（堀田真代表取締役社長）が、丸山散策路〔十勝神社から町営球場までの自然にあふれる眺めの良い道〕の草刈り作業を行っていただき、町から感謝状を贈呈しました。同社は、これらの貢献を長年続けておられます。堀田社長は「少しでも町のためになれば、という思いで行っている。今後も続けていきたい」と話しました。

募集



国保病院職員 募集

○職種・募集人数・給料・応募資格
 ※次の金額は最低賃金額です。
 経験年数により算定します。

(正規職員)

・薬剤師 1人

月額：244,400円

資格：薬剤師免許の有資格者

・看護師・准看護師 若干名

月額（看護師）：249,400円

月額（准看護師）：207,700円

※別途夜勤手当等各種手当あり

資格：看護師または准看護師免許の有資格者

訪問看護師 1人
 月額（看護師）：249,400円

月額（准看護師）：207,700円

資格：看護師または准看護師免許の有資格者

普通自動車免許（AT限定可）

理学療法士 1人
 月額：227,400円

資格：理学療法士の有資格者

医療事務職員 1人
 月額：182,300円

資格：1年以上の実務経験者

(臨時職員)

・看護助手（病棟業務） 2人

月額：194,200円

※経歴、資格（介護福祉士）の有無により算定します。

※別途、夜勤手当等あり

資格：60歳未満の健康な方

○雇用期間
 10月1日

○応募方法

履歴書（顔写真貼付）、職務経歴書に各免許証を添え、国保病院へ提出してください。

○試験方法

面接（全員）

適性検査（薬剤師・医療事務職員）

○試験日時・場所

後日、応募された方へ通知

○国保病院総務係

(Tel: 3111)

町職員 募集

町では、次のとおり正職員、会計年度任用職員を募集しています。詳細のお問い合わせは、各担当係までお願いします。

(特別養護老人ホーム正職員)

○介護福祉士 若干名
 月額：201,000円

(条例・規則に基づき前歴加算等により決定)

・応募資格
 昭和50年4月2日以降生まれで、介護福祉士資格取得者

・応募方法

随時募集を受け付けています。履歴書（顔写真貼付）を特別養護老人ホームへ提出してください。

○選考方法 面接試験

○面接日時
 応募された方へ通知します。

特別養護老人ホーム (Tel: 2127)

随時募集を受け付けています。履歴書（顔写真貼付）を特別養護老人ホームへ提出してください。

・選考方法 適性検査、面接試験

(同ホーム会計年度任用職員)

○看護師（常勤） 若干名
 月額：261,000円

看护士（パート） 若干名

時給：1,755円

勤務時間 1日5時間程度

・応募資格
 看护士または准看护士免許の有資格者

○介護職（常勤） 若干名

・介護福祉士
 月額：212,400円

・介護員（右記以外）
 月額：187,400円

・介護員（パート） 若干名
 時給：1,122円

○応募方法
 随時募集を受け付けています。履歴書（顔写真貼付）を特別養護老人ホームへ提出してください。

○選考方法 面接試験

○面接日時
 応募された方へ通知します。

特別養護老人ホーム (Tel: 2127)

保育士資格または幼稚園教諭免許をお持ちの方

勤務場所 ひろお保育園
 時間給：1,190円

勤務時間
 午後1時～6時の間

・応募資格
 保育士資格または幼稚園教諭免許をお持ちの方

勤務場所 ひろお保育園

○看护士・准看护士 2人
 時給

看护士：1,755円
 准看护士：1,381円

・応募資格
 看护士等免許をお持ちの方

勤務場所 ひろお保育園

○代替支援補助員 1人
 時給：1,070円

・応募資格
 児童支援補助業務に意欲のある方

勤務場所 放課後児童クラブ
 雇用期間
 11月1日（更新あり）

保育士資格または幼稚園教諭免許をお持ちの方

勤務場所 ひろお保育園

○代替保育士（午後勤務） 2人
 時間給：1,190円

勤務時間
 午後1時～6時の間

・応募資格
 保育士資格または幼稚園教諭免許をお持ちの方

勤務場所 ひろお保育園

○看护士・准看护士 2人
 時給

看护士：1,755円
 准看护士：1,381円

・応募資格
 看护士等免許をお持ちの方

勤務場所 ひろお保育園

○代替支援補助員 1人
 時給：1,070円

・応募資格
 児童支援補助業務に意欲のある方

勤務場所 放課後児童クラブ
 雇用期間
 11月1日（更新あり）

○応募方法
 履歴書（顔写真貼付）を児童係へ提出してください。

○選考方法 面接試験

○面接日時
 応募された方へ通知します。

児童係 (Tel: 20172)

（学校給食センター）会計年度任用職員

- 調理員 1人
時給…1,010円
(有資格者 1,100円)
- 応募資格
65歳未満の健康な方
- 勤務時間
午前8時半～午後3時半
(休憩1時間半)
- 応募方法
履歴書(顔写真貼付)を学校給食センターへ提出してください。
- 選考方法 面接試験
- 面接日時・場所
後日、応募された方へ通知
- 学校給食センター
(TEL:2540)

令和8年度訓練生募集

- 北海道障害者職業能力開発校では、専門的な知識や技能を身に付け、各分野で一般就労を目指す障がい者入校生を募集しています。
- 訓練期間 1年または2年
 - 募集期間
10月1日(水)～10月21日(火)

北海道障害者職業能力開発校

(TEL:0125.52.2774)



自衛官募集

自衛隊では、次のとおり各種学生を募集しています。

募集種目	応募資格	受付期間	試験日
一般曹候補生	18歳以上33歳未満の方	9月2日(火)まで	1次:9月17日(水) または18日(木) 2次:10月15日(水) または16日(木)
自衛官候補生			男子:9月26日(金) または27日(土) 女子:9月28日(日)
予備自衛官補	一般	9月11日(木)まで	9月13日(土)から 29日(月)のうち1日
	技能		

自衛隊帯広募集案内所

(帯広市西5南14)

(TEL:0155.23.8718)

▼自衛隊帯広地方協力本部のホームページもご覧ください。

<https://www.mod.go.jp/pco/obhiro/>

募集種目	応募資格	受付期間	試験日
防衛大学校学生	推薦	18歳以上21歳未満の方	9月20日(土)、21日(日)
	総合選抜		9月9日(火)まで 1次:9月20日(土) 2次:10月25日(土)、26日(日)
	一般		10月16日(木)まで 1次:11月1日(土)から 2次:11月29日(土)から 12月3日(水)のうち1日
防衛医科大学校医学科学生		10月8日(水)まで	1次:10月25日(土)から 2次:12月17日(水)から 19日(金)のうち1日
防衛医科大学校看護学科学生		10月3日(金)まで	1次:10月18日(土) 2次:12月6日(土) または7日(日)

お知らせ

女性のための 人権なんでも相談所

釧路地方法務局帯広支局と帯広人権擁護委員協議会では、毎年帯広市との共催で「女性のための人権なんでも相談所」を次のとおり開設します。

困りごとがありましたら、お気軽に相談にお越しください。

○日時 9月12日(金)

午後1時～3時半

※最終受付…午後3時

○場所

とかちプラザ3階304号室

(帯広市西4条南13)

○対象者

女性の方のみ

○相談員

帯広人権擁護委員協議会所属の人権擁護委員

○相談内容

家族の悩み、職場の悩み、近所トラブルなど、どのような相談でも受け付けます。

○その他

- ・事前予約は不要です。
- ・相談は無料です。
- ・秘密は厳守されます。

帯広人権擁護委員協議会

釧路地方法務局帯広支局

(TEL:0155.24.5885)

民生委員・児童委員の変更

民生委員・児童委員が次のとおり変更となりました。(敬称略)

○田中 綾子(新任)

- ・住所 会所前4・3
- ・連絡先 2・22244
- ・担当町内会 山フンベ、中広尾、上浜、入舟町



○上野 郁子(地区変更)

- ・住所 ラシラベツ
- ・連絡先 2・5264
- ・担当地区 (変更前) 音調津、桜、中広尾、上浜



(変更後) 音調津、桜

○下森 現勇(地区変更)

- ・住所 西2・3
- ・連絡先 2・3000
- ・担当地区 (変更前) 会所、防人、緑町、朝日、入舟町

(変更後) 会所、防人、緑町、朝日



○中里 京子(新任)

- ・住所 野塚本通
- ・連絡先 5・2301
- ・担当町内会 野塚市街、野塚



○岡田 昌宏(地区変更)

- ・住所 野塚本通
- ・連絡先 090086327559
- ・担当地区 (変更前) 新生、野塚市街、野塚
- (変更後) 新生、野塚市街(野塚団地・新野塚団地)



図 福祉係 (Tel.2・0172)

マイナ救急実証事業の開始

とちぎ広域消防局では、救急現場で活動する救急隊が傷病者のマイナ保険証を活用して、医療機関の選定に必要な傷病者の診療情報などを閲覧することにより、救急業務の迅速化や円滑化を図ることを目的とした実証事業を実施します。本事業は総務省消防庁が全国の消防本部と連携して実施するものです。皆さんのご理解、ご協力をお願いいたします。

○実証事業の概要

- ・期間 10月1日(水)～令和8年3月31日(火)
 - ・実施救急隊 十勝管内の全救急隊
 - 期待される効果
 - ・傷病者の負担軽減
 - ・正確な医療情報が伝わる
 - ・医療機関の早期選定に繋がる
- 実証事業に関する詳細は総務省消防庁ウェブサイトをご覧ください。



図 とちぎ広域消防局救急企画課 (Tel.0155・269123)

健康づくりグッズの貸出

町民の皆さんが健康づくりに取り組めるよう健康づくりグッズの貸出を行っています。

○貸出物品

- ノルディックウォーキングポール・万歩計・ふまねっと用ネット・家庭用自動血圧計等

○貸出要件

- ・借入者は、健康管理センター借用書を提出(借用書は健康管理センターまたは町公式ウェブサイトにあります)
- ・貸出期間は30日以内です。延長の希望があるときは最大90日以内で、その間に使用状況を確認する機会を設けます。ただし、家庭用自動血圧計については、借り受けた日から14日以内です。
- ・グッズの使用上の事故については、借入者の責任となります。
- ・グッズの破損、紛失は借入者が責任を負うこととなります。

○貸出場所

- 図 健康管理センター (Tel.2・5122)

お買い物券の使用について

広尾町介護予防・福祉ボランティアポイント制事業で活動ポイントと交換した『お買い物券』の有効期限は、9月30日(火)です。期限を過ぎると使用できませんので

忘れずにご使用ください。

また、使用されたお買い物券をお持ちの商店等は、翌月末までの請求にご協力をお願いします。

○ 地域包括支援センター
(Tel.2.33370)

祝日「敬老の日」燃えるごみの収集

9月15日(月)は「敬老の日」で祝日です。

役場などは休業ですが、月曜日に「燃えるごみ」を収集している区域のみ燃えるごみを収集します。

なお、この日は南十勝環境衛生センターへの「ごみの持ち込み」はできません。

○ 収集日
9月15日(敬老の日) 祝日
○ 収集区域

該当町内会
音調津、桜、山ファンベ、 中広尾、新生、野塚市街、 野塚、豊似市街、紋別、東豊似
上浜、入舟町、会所、 防人、緑町、朝日、 5丁目、6丁目

○ ※「燃えるごみ」のみの収集です。
環境生活係 (Tel.2.0171)

広尾町生活応援プレミアム付商品券の利用について

今年度販売したプレミアム付商品券の使用期限は9月30日(火)までです。使用していない商品券をお持ちの方は忘れずにご利用ください。

○ 広尾町商工会
(Tel.2.3101)

住宅新築・リフォーム等支援事業のお知らせ

広尾町商工会に加入している町内業者が施行・販売する新築・建売及び中古住宅購入・リフォームへ奨励金を交付する支援事業の受付を行っています。

支援事業をご利用の方は、工事の着手や契約前に事前届出書の提出をお願いします。

手続きや対象の工事など、ご不明な点がある場合は工事の着手前に商工観光係にご相談ください。詳しくは、町ウェブサイトをご覧ください。

○ 商工観光係 (Tel.2.0177)



奨学金返還支援助成金第2期申請は9月末まで

「奨学金返還支援事業助成金」の第2期(7月~9月分)の申請期限は9月末までです。

申請期限を過ぎると7月~9月分の助成金を受けることができません。対象となる方は忘れずに申請してください。

なお、第1期で申請をされた方は、申請の必要はありません。

○ 支給対象
町内の事業所等で働いている満35歳以下の広尾町の住民で、現在奨学金の返還を行っている方

○ 支給額・期間
返還額の2分の1以内(月額1万円を上限)、最大10年間
詳しくは、町公式ウェブサイトをご覧ください。

○ 企画防災係 (Tel.2.0184)



公営住宅空室状況

公営住宅の入居者を募集しています。最新の空室状況は、町公式ウェブサイトをご覧ください。

- ・ 錦町団地 5戸
- ・ こぶしが丘団地 10戸
- ・ 新北樺団地 6戸

- ・ 栄町団地 13戸
 - ・ 紅葉団地 9戸
 - ・ 音調津団地 1戸
 - ・ 新野塚団地 1戸
 - ・ 野塚団地 2戸
 - ・ 豊似団地 2戸
 - ・ 栄町共同住宅 3戸
 - ・ 新北樺特公賃住宅 6戸
- 令和7年7月末現在
建築公任係 (Tel.2.0178)



ハロウィンジャンボ5億円

(1等3億円・前後賞各1億円合わせて)

ハロウィンジャンボミニ5,000万円

(1等3千万円・前後賞各1千万円合わせて)

この宝くじの収益金は市町村の明るく住みよいまちづくりに使われます。

9月19日(金) 2種類同時発売!

発売期間 9/19(金)~10/19(日)
抽せん日 10/28(日)

公益財団法人北海道市町村振興協会 各1枚 300円

「敬老の日」浴場無料開放

老人福祉センター公衆浴場では、9月の「敬老の日」を迎えるにあたり、65歳以上の方限定で、お風呂の無料開放を行います。ぜひご利用下さい。

○日時
9月13日(土)・14日(日)
午後3時～9時
(最終受付：午後8時半)
☎ 福祉係 (Tel 2・0172)

令和7年国勢調査 実施

令和7年10月1日を基準日として、5年に一度の国勢調査が実施されます。

国勢調査は、国内の人及び世帯の実態を把握し、各種行政施策や民間活動などにも幅広く活用される重要な統計調査です。

統計法に基づき、日本国内に住むすべての人と世帯を対象として、全国いっせいに実施されます。

正確な統計を作成するために、調査へのご協力をお願いします。

○調査票の配布

・期間

9月20日(土)～30日(火)

・配布方法

調査員が各世帯を訪問して、世帯主または代表者の氏名や世帯員数を確認し、配布します。

なお、訪問時にご不在の場合、

も、居住確認ができた方へは調査書類を郵便受けに投函して配布する場合がありますのでご了承ください。

※期間内に調査票が届かなかった方は、ふれあいの係までご連絡ください。

○回答期間

・インターネット回答

9月20日(土)～10月8日(水)

・郵送または調査員への提出

10月1日(水)～10月8日(水)

※回答は、24時間いつでも回答が可能で、調査員の再訪問がなく、郵送の手間が不要なインターネット回答にご協力下さい。

・回答の支援について

「インターネットで回答したいけど、操作がわからない」「ネット環境がない」「回答方法がわからない」という方に向けて職員が補助しながらインターネットで回答できるブースを設置します。ぜひご利用ください。

① 9月23日(火)～26日(金)

午前9時～午後3時

場所 役場1階ロビー

② 9月27日(土)・10月4日(土)

午前9時～11時

場所 広北児童館

③ 9月27日(土)・10月4日(土)

午後1時半～3時

場所 集いの杜

コワーキングスペース

④ 9月29日(月)～10月3日(金)

午前9時～午後3時

場所 役場ふれあいの係

※回答には配布された調査書類が必ず必要です。ご持参ください。

○調査についての問い合わせ先
国勢調査コンタクトセンター
0570・025901

受付時間 午前9時～午後9時

設置期間 11月7日(金)まで

☎ ふれあいの係

(Tel 2・0184)



5年に一度、全員参加の統計調査

国勢調査2025

調査期日 **10.1水**

国勢調査をよそおった詐欺(さぎ)や不審な調査にご注意ください。

<https://www.kokusei2025.go.jp/>

国勢調査2025 検索

総務省統計局・都道府県・市区町村



いざ、国勢調査!

インターネット回答でかんたん便利に!

町ウェブサイト LINEでの情報発信

ふれあいの係では、平日お昼と夜の防災行政無線による定時放送でお知らせしている内容を町ウェブサイトに掲載しています。

お仕事や外出で聞き逃した場合などは、町ウェブサイトからお知らせ内容をご確認ください。

また、町の公式LINEアカウントでは、ウェブサイトにて定時放送を掲載した旨をお知らせいたしますので、併せてご利用ください。

○定時放送の掲載について
・掲載日時
平日 午後7時半

(土日祝日の放送や緊急のお知らせ放送は掲載しません)

○町公式LINEアカウント
・友だち追加はこちらから



トーク画面の下部には、町ウェブサイト内の防災無線や広報ページへのリンクを設置していますのでご利用ください。

☎ ふれあいの係

(Tel 2・0184)

交通事故死ストップ 十勝百日作戦

9月1日(月)～11月30日(日)まで「交通事故死ストップ十勝百日作戦」を実施します。

また、全国一斉に9月21日(日)～9月30日(火)まで「秋の全国交通安全運動」を実施します。

○輸送繁忙期の交通事故防止

十勝地方では農作物の収穫期を迎え輸送繁忙期となります。秋の行楽シーズンと重なることなどにより、交通量が増え、重大事故が多発する傾向があります。運転者や歩行者が交通ルールやマナーを守ることで、交通事故を防ぎましょう。

○夕暮れ時と夜間の事故防止

秋口は特に、夕暮れ時から夜間にかけて交通事故が多発します。交差点での一時停止・左右確認を徹底しましょう。

また、子どもの飛び出しや、高齢者の横断歩道外の道路横断にも対応できるように、安全な速度で運転しましょう。

○高齢運転者等の安全運転啓発

年齢が高くなると加齢等による身体機能の変化(認知機能の低下、反射神経の鈍化、筋肉の衰え等)が運転に影響します。高齢者マークを表示して、一層の安全運転を心がけましょう。

○飲酒運転の根絶

飲酒運転は重大事故に直結する極めて悪質・危険な「犯罪」です。

一人一人が「飲酒運転を絶対にしない、させない」ことを徹底し、飲酒運転を根絶しましょう。

○ 広尾町地域安全推進協議会

環境生活係 (Tel 2・0171)

広尾警察署 (Tel 2・0110)

ヒグマとの事故を防ぐために

○複数で行動し、音で存在を知らせましょう

野山には1人で入らず複数で行動し、クマ鈴やラジオなどを持ち、会話しながら人の存在を知らせましょう。

また、万が一、ヒグマに遭遇した場合に備えて、クマ撃退スプレーも持参しましょう。

○ヒグマ出没情報に気を付けましょう

薄暗いときの行動は避け、野山に入る前には、新聞やテレビなどでヒグマの出没情報等を確認しましょう。

○残飯や生ゴミの処理には注意しましょう

ヒグマは一度ゴミの味を覚えると、それを目当てにゴミ捨て場などに繰り返し出没するようになります。ゴミを野外に放置したり、埋めたりしないようにし

ましましょう。

○フンや足跡、食べた跡を見つけたら、すぐに引き返しましょう

ヒグマのフンや足跡、草や木などが食いちぎられた跡などを見つけたときは、すぐに引き返しましょう。

○落ちていて行動しましょう

万が一ヒグマに遭遇した場合は、落ち着いて行動しましょう。逃げたり、騒いだり、慌てて行動すると、かえってヒグマを興奮させ、襲われる危険性があります。リュックや持ち物は回収せず、ゆっくりと静かに立ち去りましょう。

○ 広尾警察署 (Tel 2・0110)

国・地方共通相談

チャットボットの提供

総務省は、国や地方の制度、行政手続などに関する問い合わせに対応する「国・地方共通相談チャットボット」を提供しています。

このチャットボットは、住民からの問い合わせニーズが高い「子育て」「年金」「医療保険」「税金」などの分野に関する疑問を対話形式で自動返答を行うサービスです。

直接窓口に出向くことや、電話をかけることなく、好きな時間に知りたい情報を入力することができますのでぜひご利用ください。

救命講習会を開催します!



9月9日は「救急の日」です。広尾消防署では救急の日にあわせ、心肺蘇生法やAEDの講習会を開催します。

あなたの家族や友人などの命を救うために、この機会に受講して知識と技術を学びましょう。

○講習種別 救命入門コース

○講習日 9月7日(日)

○場所

広尾町消防総合庁舎

コミュニティ消防センター

○時間 午後2時半～4時

○定員 14人

○受講料 無料

○受講資格 10歳以上

○申込締切 9月5日(金)まで

(定員になり次第締切りです)

○ 広尾消防署救急係

(Tel 2・2730)

○ 総務省行政評価局総務課

(Tel 03・5253・5204)



ヨガ参加者 募集

総合型地域スポーツ事業としてヨガを実施します。

○日時

①10月5日(日) 午前10時～

②10月26日(日) 午前10時～

○会場 青少年研修センター

○対象者 成人

○申込方法

9月25日(木)までに申込用紙に必要事項を記入の上、社会教育係へお申し込みください。

申込用紙は教育委員会窓口及び青少年研修センター、勤労者体育センターで配布しています。

また、二次元コードからもお申し込みできます。

☎ 社会教育係 (TEL 2・0181)



かたつむりカフェ

もの忘れが多くなってきた不安を感じている方やご家族が集まりお茶を飲みながらゆっくりと過ごせる場です。

認知症に関する相談もできます。お近くの会場にお気軽にご参加ください。

○日時・場所

・9月4日(木) 午前10時半

老人福祉センター

・9月11日(木) 午前10時半

豊似農村環境改善センター

・9月18日(木) 午前10時半

老人福祉センター

☎ 地域包括支援センター

(TEL 2・3370)

のびのびサロン

心がつかれているなど感じている方が誰でもホッとできるサロンを開催しています。

皆さんの心地の良い居場所を目標としています。気軽にお立ち寄りください。

○日時 9月27日(土)

午前9時半～午後4時

○集合場所 老人福祉センター

○内容

バスで道の駅おとふけなどへ行きます。

○持ち物

飲み物、雨天の場合は傘などが濡れないもの。

○参加費 1,000円程度

○申込締切 9月24日(水)

※今回の参加は事前に申し込みが必要です。

☎ 福祉係 (TEL 2・0172)

生活・仕事相談会

「生活」や「仕事」のことなど、誰にも相談できずに困っている人

とがあれば、一度ご相談ください。相談は無料で、秘密は厳守されます。なお、相談会には事前申込みが必要です。

お気軽にお越しください。

○日時 9月16日(火)

午後3時

○場所 コミセン第2会議室

☎ とかち生活あんしんセンター

(TEL 01555・667112)

※「とかち生活あんしんセンター」で検索ください。

町民かわら版

着付けの集い

一緒に着物の着付けを練習しませんか？着物の扱い方や、作法についても学べます。着物の貸し出しもしています。見学のみも可能です。お気軽にご参加ください。

○日時 日曜日

午後6時半～8時

※変更となる場合があります。

○会場 味の八幸(西一条6丁目)

○参加料 500円

☎ 詳細はお問い合わせください。

☎ 着付けの集い 山崎

(TEL 2・3737)

みんなの広場 開催

町民の皆さんが「交流」出来る場を創出するため、今年も「みんなの広場」を開催します。

①わくわく門前市

焼きそば、クレープ、唐揚げ、射的など

②ワークシヨップコーナー

ミニ生け花・リースづくり、木製ビーズブレスレット、ブラバンキーホルダー、書道

③みんなのコンサート

松阪ゆうきさんのコンサート

○日時 11月3日(月)

午前10時～

○会場 広教寺(西2条3)

○チケット販売

③「みんなのコンサート」は有料チケットが必要です。

・販売日 10月1日(水)～

・前売り券2,500円

(当日券3,000円)

・販売場所

教育委員会、図書館、広教寺

○その他

イベント詳細は、広報10月号に折り込むチラシをご覧ください。

☎ みんなの広場実行委員会

代表 下森

(TEL 0800・5407・7736)

議員カフェ

広尾町議会議員会では「より開かれた議会」を目指す視点から、町民の皆さんと議員とが気さくにお話ができる機会を作り、日常の様々なことや日々の困りごとなどの情報交換ができる場として「議員カフェ」を開催します。

お気軽に足をお運びください。

○日時 10月4日(土)

午前10時～午後4時

○場所 ゆうゆうバーカリー

(公園通南4・10・1)

※参加する議員は2時間ごとに交代します。

・10時～志村・尾矢・山岸・大庭・松田

・12時～山谷・渡辺・萬亀山・雄谷

・14時～堀田・前崎・浜野・齋藤

○議員会 会長 松田健司

(TEL:20095)

広尾書道会からのお知らせ

「書道と茶道の講座」

鉛筆・毛筆・ペン字・日常のかな文字の書き方、そして礼儀作法としての茶道のたしなみを学びましょう。

○日時

9月3日・10日・17日(水)

午前9時～

○場所

コミセン和室

○その他

・受講料：無料

・申込は当日まで承ります。

・飛び込み可

(飛び込み可)

○広尾書道会 代表 笹川

(TEL:23278)

掲載情報を募集しています

広報ひろおに掲載する情報を募集しています。詳しくは、ふれあいの係へお問い合わせください。

○掲載可能な情報

町民(または団体)が主催する

イベント情報、団体のメンバー

募集情報など、公益的な情報

(注) 掲載が適さないと判断された情報は掲載をお断りします。

※原則基本的事項のみ掲載。詳細情報はチラシ折込等でご案内ください。

○料金：無料

※チラシ折込は有料です。

○原稿の提出締切り

10月号 9月1日(月)

○ふれあいの係

(TEL:20184)

ご意見箱のコーナー

このコーナーは、皆さんからご意見箱等に投書頂いたご意見への回答を掲載しています。

役場庁舎正面玄関の階段について

目が悪く、役場正面玄関階段の段差が分かりません。帰るときは一面に見えて、転びそうになりました。下を見ていないと危険だと何回も感じます。

段差がわかるように色付けがあれば助かります。

【回答】

ご不便をおかけして大変申し訳ございません。

段差の境目が見てわかるよう階段の縁に滑り止めテープを貼付します。また、修繕の必要が生じた際に階段の縁だけタイルの色を変えるなど、今後も来庁者に配慮した庁舎管理に努めます。

(担当：総務課総務係)

合葬墓の設置について

私の代でお墓を守る者がいなくなり、今は町営墓地にお墓がありますが、先祖様達を広尾の地に居させてあげたいです。

合葬墓の設置について考えてく

ださい。

【回答】

広尾町では、本年8月に「お墓に関するアンケート」を行い、合同納骨塚(仮称)に関する設問も盛り込みました。

本アンケートは広報紙への折込みに加え、お盆の期間中は役場庁舎ロビーに記載台を設けるなど、広尾町にゆかりのある町外在住の方からも広くご意見をいただけるような形で実施しました。

合同納骨塚の設置の有無については、アンケート調査の結果を踏まえ、関連団体のご意見をいただきながら、検討を重ねていきます。

なお、アンケート結果は、後日公表します。

(担当：環境生活係)

みなさんのご意見をお寄せください。

ご意見箱は役場1階情報公開コーナー、児童福祉会館(図書館)、老人ホーム、老人福祉センター、健康管理センターに記入用紙とともに設置しています。

○ふれあいの係

(TEL:20184)

げんごちょうかくし

言語聴覚士って、知っていますか？

言語聴覚士は、“話す・聞く・食べる”を、
お手伝いする専門家です！



はじめまして。

6月から広尾町国民健康保険病院で勤務しております
言語聴覚士の廣瀬明里(ひろせあかり)と申します。

出身は大分県です。

私はカメラが趣味なので、大自然と野生動物を求めて
旅をしていたところ、この地へ辿り着きました♪

九州から何度か訪れた際に、町民の方の優しさに触れ、
心温まる経験をさせていただいた事が、広尾町への移住
のきっかけとなりました。

明るさと笑顔をもっとに広尾町で暮らす方へ寄り添い、
リハビリ支援させていただきます。

たとえば



口がもつれたり声がかすれて
うまく話せない



聞こえづらくて
会話がしにくい



認知症のはじまりで、
やり取りに困っている



食事にむせたり
飲み込みが心配

こんな様子が見られれば、当院の医師の指示のもと、
リハビリを行っています。

現在は入院している方を中心に、理学療法士・作業療法士さんと共に退院に向けての
リハビリを行っていますが、これから少しずつ病院の外にも目を向けて、地域の中で暮らし
ている皆さんとお会いできる日がくるように努力して参ります！



地方独立行政法人

広尾町国民健康保険病院

〈お問い合わせ ☎2-3111〉
〒089-2622 公園通南4-1

種別変更の届出をお忘れなく！

国民年金制度では、国内に居住する20歳以上60歳未満までのすべての方に、加入が義務付けられています。国民年金の加入種別は、次の3種類に分かれています。届出は加入時だけでなく、就職・転職・結婚などで種別が変わったときにも必要です。種別変更の届出を忘れると、将来受け取る年金額が少なくなったり、受けられなくなったりする場合もありますので、忘れずに行いましょう。

◇国民年金の加入種別

- ・第1号被保険者
自営業者や学生の方などが対象となり、加入や種別変更の手続きは、役場窓口で行います。
- ・第2号被保険者
会社員や公務員などの、厚生年金保険に加入されている方が対象になります。手続きは勤務先が行います。
- ・第3号被保険者
会社員や公務員などに扶養されている配偶者の方が対象となる

り、手続きは配偶者の勤務先を通じて行います。

◇種別変更となるケース

- ・第2号被保険者が退職されると第1号被保険者（第3号被保険者になる場合は除く。）となります。また、その方に扶養されていた第3号被保険者がいる場合、その方も第1号被保険者になります。
- ・第1号被保険者または第3号被保険者が就職して厚生年金等に加入すると第2号被保険者になります。
- ・会社等を退職して厚生年金等に加入されている方の被扶養配偶者になる方などが第3号被保険者になります。

問 帯広年金事務所

(TEL0155・25・8113)
または住民課住民係
(TEL2・0171)

9月は『認知症月間』です

認知症についての関心と理解を深めるために毎年9月を認知症月間として設けており、全国の各自治体でさまざまな行事に取り組んでいます。

■本町の認知症月間の取り組み

- ① 認知症の理解を深めるための講演会を実施します。講演会については別でご案内しますので、多くの方のご参加をお待ちしています。
- ② 物忘れが気になる方や認知症の方を介護している家族が集まり、お茶を飲みながらほっと一息つける『かたつむりカフェ』を毎月開催しています。今年度は、ちぎり絵に取り組んでおり、作品を展示します。
- ③ 町と町をタスキでつなぎ、認知症の人にやさしいまちづくりを目指す『RUN伴（らんとも）』に参加します。認知症のシンボルカラーであるオレンジ色のTシャツを着て町内を走ります。

■あなたの周囲にいませんか？

自分は認知症かも？あなたの周囲にそんな不安を抱えている方はいませんか。

認知症は目に見えません。また、認知症になったら何もかもわからなくなることはありません。不安を抱え、自分自身の変化に本人が一番に気付き、戸惑っています。周囲の方の支えや気付きがあれば、認知症になっても、住み慣れたところで生活を続けることができるかもしれません。まずは、お近くに困っている人がいないか、気にかけてみてください。その優しい気持ちで救われる方もいます。認知症に対する理解のある方であれば、やさしい町にしましょう。

問 地域包括支援センター

(TEL2・3370)



レディース検診

女性のための検診デーです。検診内容をご希望により選択できます。早めにお申し込みください。

日にち 9月21日(日)
受付 午前7時半～10時

※子宮がん検診・乳がん検診は午前8時から

場所 健康管理センター
検診内容・料金

特定健診	①30～74歳の国保加入者 ②後期高齢者医療保険加入者 ③30歳以上の生活保護の方	無料
胃がん検診	35歳以上	1,000円
肺がん検診	35歳以上	300円
大腸がん検診	35歳以上	600円
子宮がん検診	20歳以上の女性(2年に1回)	1,600円
乳がん検診	40歳以上の女性(2年に1回)	2,000円
骨粗しょう症検診	40～70歳の女性(5年に1回)	700円
肝炎ウイルス検診	40～70歳で受診したことがない方	700円
エキノコックス症検診	小学校3年生以上(5年に1回)	無料

※70歳以上・生活保護世帯の方は無料です。

厚生連巡回ドック

帯広厚生病院による人間ドックを1時間半程度でお手軽に受診できます。広尾で今年度受けられるのは、この2日間のみとなります。

日にち 10月20日(月)
21日(火)

対象 35歳以上の国保加入者、後期高齢者医療保険加入者、農協組合員

場所 農村環境改善センター
申込 9月26日(金)まで
検診内容・料金

特定健診		無料	
胃がん検診		1,000円	
肺がん検診		300円	
大腸がん検診		600円	
オプ シ ョ ン	前立腺がん検診	50歳以上の男性	1,000円
	肝炎ウイルス検診	40～70歳で受診したことがない方	700円
	エキノコックス症検診	5年に1回	無料

※70歳以上・生活保護世帯の方は無料です。

※農協組合員は農協より検診料金の補助があります。

お子さんの予防接種

大切なお子さんをワクチンで防げる病気から守るためには、接種ができる時期になったら、できるだけベストのタイミングで予防接種を受けることが大切です。

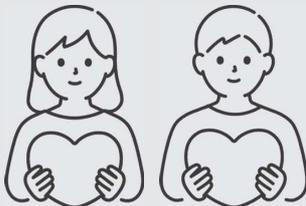
対象となるお子さんには、個別にご案内します。

接種機関	広尾町国民健康保険病院					森クリニック						
	受付時間	月	火	水	木	金	受付時間	月	火	水	木	金
接種日	11:00	-	-	-	-	●	9:00～12:00	●	●	●	-	●
	16:00～16:15	●	●	●	-	●	15:00～16:30	●	●	●	-	●
予約方法 (電話予約のみ)	接種日の3営業日前までに予約 01558-2-3111 外来診療日 8時30分～12時/13時～17時					接種日の2営業日前までに予約 01558-6-5811 外来診療日 9時～17時(月・金は18時まで)						
	持ち物 母子健康手帳・予約票(医療機関にもあります)											

※日本脳炎2期、HPVワクチンは、クリニックつみでも接種できます。

みんなで考えよう「こころの健康づくり」

(今月の担当)保健師 杉山 絹子



こころの不調は誰にでも起こるものですが、自分では気づきにくい場合もあります。

また、身体の不調を感じても、それがこころの病気や不調からくるものだと自覚していない場合もあります。

次のようなことはありませんか?

- 気分が沈む、憂うつ
- 何をしても元気が出ない
- イライラする、怒りっぽい
- 理由もないのに不安な気持ちになる
- 気持ちが落ち着かない
- 胸がドキドキする、息苦しい
- 何も食べたくない、食事がおいしくない
- なかなか寝つけない、熟睡できない
- 夜中に何度も目が覚める

周囲の人が気づきやすい変化

- 服装が乱れてきた
- 急にやせた、太った
- 感情の変化が激しくなった
- 表情が暗くなった
- 不満、トラブルが増えた
- 他人の視線を気にするようになった
- 遅刻や休みが増えた
- ぼんやりしていることが多い
- ミスや物忘れが多い

気になる症状がづいたり、生活に支障が出たり、つらい状態が長引く場合は、周囲の人や専門機関に相談することが大切です。

こころの健康に関する相談先

●こころの健康相談(帯広保健所)
平日/8:45～17:00
専用電話 0155-21-9110

●健康相談日(健康管理センター)
毎週月曜日/13:30～15:30
電話 01558-2-5122



まろうよこころ
(厚生労働省)

おはなし会

◇日時：9月27日(土)

◇場所：図書館 童話ルーム

土曜おはなし会

◇時間：午前10時半～

◇内容：絵本や紙芝居の読み聞かせを行います。

折り紙教室

◇時間：午前11時～

◇対象：どなたでも

◇内容：サンリオのキャラクター「ハローキティ」を折り紙で作ります。

※土曜おはなし会終了後に行います。



お知らせ

9月の展示コーナー

◇海のいきもの【児童展示】

児童書を中心に海で暮らす生き物の本を展示します。

◇あつまれ鉄道の本【一般コーナー】

鉄道の本を集めて展示します。

【9月の休館日】1日・8日・15日・22日・23日・29日

※毎週月曜日・祝祭日は休館日です。

童話ルーム



童話ルームには絵本の他に布絵本やお手玉、ジグソーパズルを置いています。パズルは小さなお子さんにも楽しめる大きいピースも置いてあります。是非童話ルーム(遊び)に来てみてください。大きくなくまさんがお出迎えしてくれます。

この本、いかがでしょう

『海 ビーグル号で海たんけん』

高久 至 写真・文／アリス館



著者が見てきた様々な日本の海の姿を美しい写真と共に紹介しています。また、実際に目にした海の環境問題についても述べています。

環境は私たちの生き方次第でよくも悪くもなります。海を守るためにできることを改めて考えてみませんか。

出発!! 移動図書館バス

9月16日(火)	10月14日(火)	老人ホームかもめ前	9:50~10:05
		Aコープサンタ村前	13:15~13:30
		野塚郵便局前	13:45~14:00
9月19日(金)	10月17日(金)	丸山寿の家	10:50~11:10
		フクハるるる店前	11:15~11:30
		音調津郵便局前	13:45~14:00



新刊図書

一般書

◇ごくごく飲みほすだしの本

吉田 麻子

◇双眼鏡の押しごと

日の出光学

文学書

◇フロエとオオエ

有川 ひろ

◇しふく弁当ききみみ堂

冬森 灯

児童書・絵本

◇こけしぞろぞろ

まつなが もえ

◇人狼サバイバル [21]

甘雪 こおり(作)

森林環境保全推進員のフィンレイソン ランスです！

森林組合で木製パレット作りをしています！

地域おこし協力隊としての活動を始めてから、少しずつ仕事にも暮らしにも慣れてきたように感じています。森林組合での仕事を通して、木材の生産について多くのことを学んでいます。木材加工の現場はとてもスピード感があり、日々刺激を受けています。

最近、木製パレットに使われる木材の製造に携わっています。最初に、丸太を製材機でカットし、樹皮を取り除きながら大まかな形を整えていきます。その後、切断機で長い板を短く切り分け、まとめて束ねて出荷の準備をします。

森林組合では、毎日何百枚という木材が生産されており、その一部に自分も関わっていることをとても嬉しく思います。地域にとって重要で生産的な産業に参加できていることに、やりがいを感じています。



集いの杜プロジェクト推進員のフィンレイソン 真袖です！

コワーキングスペースのデスクを制作中です。

朝夕の風に秋の気配を感じるようになってきました今日この頃。みなさんいかがお過ごしでしょうか。

現在私は「集いの杜」にあるコワーキングスペースで使える木製デスクの制作を進めています。

このスペースに訪れる地域の方々が、より快適に作業できますように、木のぬくもりを感じられるデザインを目指して一つひとつ手作業で仕上げています。

また、これまで木工の基礎を学ばせていただいた ki-kiru の斗沢さんのもとの木工修行も一区切りを迎えました。

木材の扱い方や道具の使い方、安全への配慮など、たくさんの学びがありました。

今後はこの経験を活かして、広尾町の暮らしに根差したものづくりを形にしていけたらと思っています。今後どうぞよろしくお願いいたします！



町
民
文
芸

俳句

寝落ちまで香りを纏う天花粉

蓮月

(寄木吟社)

ふりふりの尻つかまえて天花粉

登志恵

夏霧や青信号を獣影

明見

大夕立下山の背なを追いかける

伊都子

朝霧や静寂を破る鳥の声

勝正

夏草や潮の香からめ草ロール

ていこ

短歌

バスの中老いも若きもスマホする
私は隣で居眠りする

本田 道子



いきいき子育て！支援センター

おでかけ遊び
 日時 9月5日(金) 午前10時30分
 現地集合 海洋博物館前
 対象年齢 全年齢
 持ち物 着替え、飲み物、タオル、敷物
 内容 小山の上り下り、良い物探しなど近くを散策したり、体をたくさん動かして遊びましょう。ベビーカー、抱っこ紐などがあると便利です。
 ※雨天時は子育て支援センターで遊びます。



支援センターの利用時間
 月～金 AM9:30～11:30
 火～木 PM2:00～4:00
 ※土日祝日はお休みです。

ミニ講話 (歯科衛生士)
 日時 9月12日(金) 午前11時
 場所 子育て支援センター
 対象年齢 全年齢
 内容 「子どもの口腔機能を上手く使うには」「大人の口腔内チェックをしてみよう」
 子どもの口腔機能が上手く使える様になると、どんな良い事があるのかな？また大人の口腔内チェックの仕方も教えてもらい、子どもの歯磨きにも役立ててみましょう！

9月のあそび

月	火	水	木	金
1日 全年齢	2日 2～4歳	3日 0、1歳 ママとも広場	4日 全年齢	5日 全年齢 おでかけ遊び
8日 全年齢	9日 0、1歳	10日 全年齢 絵本大好き	11日 2～4歳	12日 全年齢 ミニ講話(歯科衛生士)
15日 休所 敬老の日	16日 2～4歳	17日 全年齢	18日 0、1歳	19日 全年齢
22日 全年齢	23日 休所 秋分の日	24日 1～4歳	25日 0歳	26日 全年齢
29日 全年齢	30日 全年齢 お楽しみ広場	〈お知らせです〉10/3(金)親子運動遊びを開催します。参加を希望される方は、9/22(月)～26(金)までにセンターへ遊びに来た時か、電話で申込みをしてください。		

☺ 広尾町子育て支援センター (Tel.2-2553) 〒089-2621 公園通北2丁目51番地2《ひろお保育園内》
 ☺ 車でお越しの方は、保育園の駐車場をご利用ください。駐車場内はお子さんの手を引き、車には十分気をつけてください。



地域の協力や支援に感謝

各学校の一学期の教育活動を振り返ると、地域の協力や支援を受けた授業がありました。

特に、総合的な学習の時間に実施している「ひろお学」の学習では、地域に出での見学や、地域の方から直接教えてもらう体験などが行われました。

その例として、豊似小学校では、5年生が「広尾の産業を知ろう」をテーマに、農業協同組合のご協力により、牧場見学を行い、地元の酪農業の様子を学びました。

また、6年生は「広尾の未来を考えよう」をテーマに、まちづくりについて、田中町長から広尾町の特徴や課題について学びました。さらには、子どもたち一人一人に、考えて欲しいことや期待することが伝えられました。

これからも、学校では、地域に支援を受ける教育活動が計画されています。地域の皆さんには、これまで

以上に、子どもたちの活動に対して、ご協力をお願いします。

このことが、子どもたちの学習をより充実させるとともに、地域のかかわりを深めることが期待されます。

生きる力を育む

学校教育では、長年にわたり、子どもたちの「生きる力」の育成を目指してきました。

町内の各学校においては、学校の特色を活かした教育課程の編成と実施により、子どもたち一人一人が、物事に主体的に向き合うことや自らの可能性を発揮しながら、社会の中でたくましく生きるために必要な力を育んでいます。

また、学校運営協議会の協議においても、保護者、地域の委員から将来に向けての子どもたちに身に付けて欲しい力が出されています。

そこで、今年度の各学校の育成を目指す資質・能力の記述を見ると「目標をもって粘り強くやり抜くこと」、「解決に向けて考え、伝えること」、「主体的・能動的に学ぶこと」などがあり、生きる力の育成を重視したものに なっています。

現在、そして将来へと、たくましく生きる広尾っ子の成長を地域全体で見守り、支援して行きたいと思えます。

(広尾町教育委員会
 生涯学習コーディネーター 高橋)

9月の予定

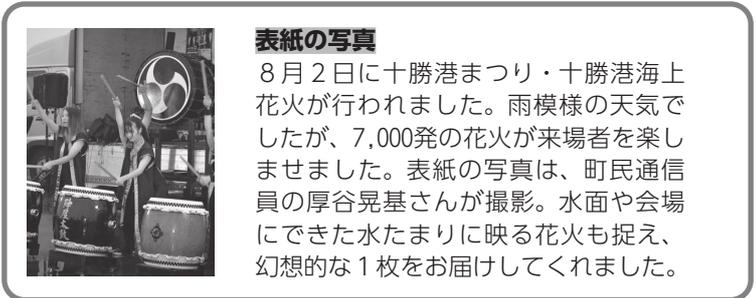
☐: コミュニティセンター ㊦: 健康管理センター ㊧: 子育て支援センター ㊨: 青少年会館
 ㊩: 老人福祉センター ㊪: 広尾町国民健康保険病院 ㊫: 町立図書館 ㊬: 児童福祉会館
 ㊭: 生活支援ハウスなごみ ㊮: 農村環境改善センター

1月	フロアーリング大会 男子・女子の部 (㊨19:00) 健康相談・すくすく相談 (㊨13:30)	16火	生活・仕事相談会 (☐15:00) ※要申し込み 放課後読書等ふれあい広場 (広尾小15:00)
2火	秋季ビーチボールバレー大会 男子の部 (㊨19:00) 放課後読書等ふれあい広場 (広尾小15:00)	17水	すまいる元気塾「認知症予防/ストレッチ/消防講座」(㊨10:00)
3水	ママとも広場 (㊧0、1歳対象10:30) 秋季ビーチボールバレー大会 女子の部 (㊨19:00)	18木	開町記念表彰式 (☐10:00) 放課後読書等ふれあい広場 (広尾小15:00) 内科夜間診療 (㊨17:30※担当: 藤田医師)
4木	放課後読書等ふれあい広場 (広尾小15:00) 内科夜間診療 (㊨17:30※担当: 山縣医師)	19金	広尾町敬老会 (㊨13:30)
5金	おでかけ遊び (㊧全年齢対象10:30)	20土	広尾町開町記念日
6土	おもいっきり楽しみ隊「スポーツ活動(ダンス)」(㊨10:00)	21日	レディース検診 (㊨7:30~10:00)
7日		22月	広尾町敬老会(※豊似地区)(㊨13:30) 健康相談・すくすく相談 (㊨13:30)
8月	健康相談・すくすく相談 (㊨13:30)	23火	秋分の日
9火	放課後読書等ふれあい広場 (広尾小15:00)	24水	
10水	運転免許証更新時講習 (☐違反10:00/優良13:00/一般13:45) 絵本大好き (㊧全年齢対象10:30)	25木	放課後読書等ふれあい広場 (広尾小15:00) 内科夜間診療 (㊨17:30※担当: 山口医師)
11木	放課後読書等ふれあい広場 (広尾小15:00) 内科夜間診療 (㊨17:30※担当: 荒井医師)	26金	
12金	ミニ講話 (㊧全年齢対象11:00)	27土	のびのびサロン (㊨9:30) おもいっきり楽しみ隊「一次産業見学」(シーサイドパーク10:00) 土曜おはなし会と折り紙教室 (㊨10:30)
13土	公衆浴場無料開放 (㊨15:00~21:00)	28日	
14日	福祉まつり(高齢者健康増進センター9:30) 公衆浴場無料開放 (㊨15:00~21:00)	29月	健康相談・すくすく相談 (㊨13:30)
15月	敬老の日	30火	お楽しみ広場 (㊧全年齢対象10:30) 放課後読書等ふれあい広場 (広尾小15:00)

休日当番病院 国保病院
人の動き ()内は前月比
 人口 5,784人(-2人)
 男性 2,807人(+1人)
 女性 2,977人(-3人)
 世帯数 3,113世帯(±0世帯)
内訳
 自然増減 -5
 (出生2人・死亡7人)
 社会増減 +3
 (転入等12人・転出等9人)
 ※外国人住民を含みます
 (7月31日現在)

広尾町公式SNS

ぜひ「フォロー」してください



表紙の写真

8月2日に十勝港まつり・十勝港海上花火が行われました。雨模様の天気でしたが、7,000発の花火が来場者を楽しませました。表紙の写真は、町民通信員の厚谷晃基さんが撮影。水面や会場にできた水たまりに映る花火も捉え、幻想的な1枚をお届けしてくれました。